

平成 25 年 4 月 25 日

筑 波 大 学

## グローバル・コモンズ機構の設置について

筑波大学では、グローバル人材の育成を目的として、平成 25 年 4 月 1 日にグローバル・コモンズ機構を設置しました。グローバル・コモンズ機構では、グローバル人材に必要とされる能力及び素養を身に着けさせる TSUKUBA Study Abroad プログラムの実践を支援します。本プログラムは、日本人学生と留学生が和やかに協働する『国際性が日常化したキャンパス環境』、及び外国語力とコミュニケーション力をはぐくむ『世界を学びの場とするキャンパス環境』を体現する学修の場としてのコモンズによって支えられます。

### 【グローバル・コモンズ機構設置の目的:グローバル人材育成のために】

筑波大学は、『地球規模課題の解決や人類のグローバルな活動を牽引できる人材』の育成を目指します。筑波大学が育成するグローバル人材に修得させようとしている素養・能力は、豊かな外国語力・コミュニケーション力、その分野の深い基礎力・専門力、日本人としての確固たるアイデンティティーや多様性(ダイバーシティ)を理解し活かす柔軟性です。これは、近代柔道の創始者で本学前身の東京高等師範学校長であった嘉納治五郎の提唱した「自他共栄」と「精力善用」の精神のもとに、柔軟な智慧と科学的思考に裏付けられた自己の意見を主張しながらも、組織や社会の多様性を積極的に活用し、文化・個性・専門など様々な背景を持った個々の力を最大限に結集し、成熟社会の閉塞感を克服する知の創造と未来への改革に貢献できる人材です。

このような素養・能力を持つグローバル人材を育成する仕組みとして、グローバル・コモンズ機構を設置しました。グローバル・コモンズ機構では、『国際性が日常化したキャンパス』と『世界を学びの場とするキャンパス』環境の実現に努めます。

### 【機構の仕組み:「国際性の日常化」及び「世界を学びの場に」の実現のために】

『国際性が日常化したキャンパス』環境を構築するために、様々な国の留学生、専門分野の異なる学生と日常的に接し協働する学修スペースを、「スチューデント・コモンズ」として戦略的にキャンパスに配置します。さらに教職員の国際化に対応する「ファカルティー・コモンズ」「アドミニストレータ・コモンズ」、統括組織となる「コモンズ・ジェネラル」を併設することにより、本学のモットーである「国際性の日常化」を体現するキャンパス環境を構築していきます。

『世界を学びの場とするキャンパス』環境は、グローバル科目群と海外留学科目群から成る TSUKUBA Study Abroad プログラムを実施することによって実現します。グローバル科目群では、実践的コミュニケーション能力、異文化・異分野に対する理解力・活用力など、グローバル人材の基盤となる素養を身につけさせる教養教育(グローバル・リベラルアーツ)を展開します。とりわけ本学の国際的に開かれた大学として

の特性を活かして、実践的な英語教育の実践的空間を実現します。さらに、教養教育に連携し、現代社会が直面する課題に対応した**課題解決型の専門教育**を実施し、専門力、学際的思考とリーダーシップを発揮し、地球規模課題に対応できるグローバル人材を育成します。また、海外経験が今日の人材育成の不可欠の構成要素という理解の下に、質の保証に基づく厳選された海外留学・海外インターンシップを4年間の学修計画に組み込んだ海外留学科目群を実施します。

所定の単位を優秀な成績で履修し、かつ一定の英語力を有し海外留学を経験した学生を、グローバル人材として認定することを検討します。将来的には、学部学生の 1/3 がグローバル人材となることを目指します。

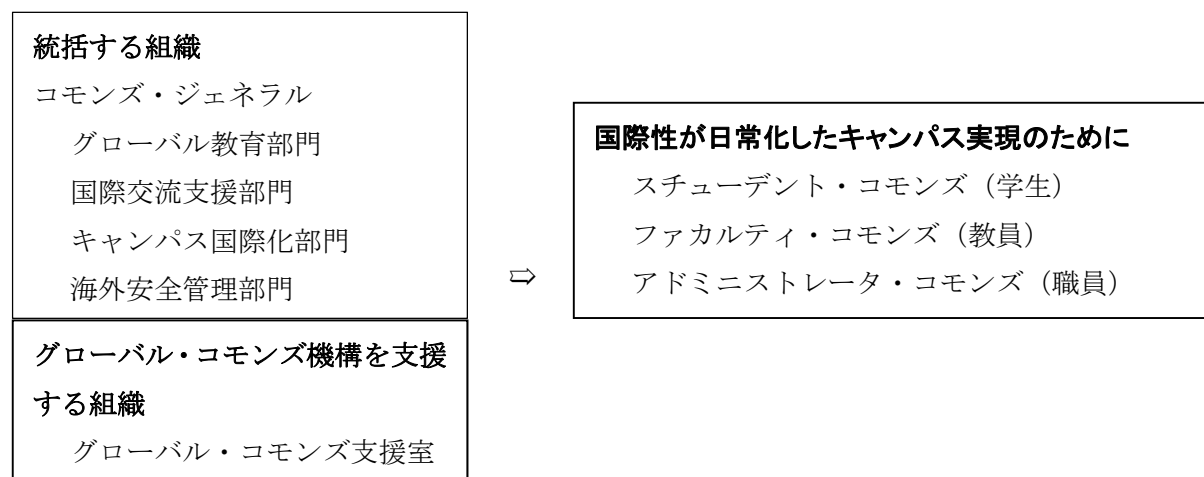
### 【グローバル・コモンズ機構設置の経緯】

本学は、「国内的にも国際的にも開かれた大学であることを基本的性格」とし「変動する現代社会に不断に対応しつつ、多様性と柔軟性を持った新しい教育・研究の機能及び運営の組織を開発する」ことを、建学の理念としています。この理念に基づき、第二期中期目標・中期計画として、「知の全ての分野において幅広い教育研究活動を展開することが可能な総合大学として、個性と自立を基軸とし、世界が直面する問題の解決に主体的に貢献する人材の創出を目指した教育研究を充実・強化」することを掲げています。

世の中のグローバル化が急速に進展する中で、グローバル化の「先端校」「先進校」としてグローバル化に先導的な役割を果たしていくことが、本学に課せられた責務と考えています。このような観点から、文部科学省が平成 21 年度に公募し本学が採択された「国際化拠点整備事業(グローバル 30)」における海外からの留学生の受け入れをさらに促進するとともに、平成 24 年度に採択された「グローバル人材育成推進事業(特色型)」を推進するために、グローバル・コモンズ機構を設置したものです。

### 【グローバル・コモンズ機構の組織】

グローバル・コモンズ機構の組織は、次のとおりです。



### 【コモンズ・ジェネラルの業務】

コモンズ・ジェネラルでは、全学レベルでの支援体制の最適化を図り、グローバル人材育成の実現を加速させていきます。

「グローバル教育部門」 グローバル人材が身に付けるべき能力・素養を学修する「グローバル科目群」の策定・開設を支援します。また、国際通用力のある教学システムへの改革を支援します。

「国際交流支援部門」 国際交流協定校との協働プログラムを活性化し、日本人学生の海外留学支援、海外からの留学生受け入れを支援します。

「キャンパス国際化部門」 学生・教員・職員のキャンパスにおける国際性の日常化を実践するコモンズを運営します。また、受け入れ留学生の生活環境支援を行います。

「情報・海外安全管理部門」 学生が関心を抱いている国・地域や課題・分野は、必ずしも安全とは限りません。海外渡航者の安全管理の充実を目指し、協定校及び卒業留学生ネットワークを構築し、海外拠点事務所と連携して海外情報の収集を行い、海外リスク教育の実践を支援します。

### 【当面の取組み予定】

- ・ グローバル・コモンズ機構業務のスタートアップ
- ・ スチューデント・コモンズの整備：筑波大学開学 40+101 周年記念事業に向けた準備

### ■ 本件問い合わせ先 ■

グローバル・コモンズ機構長 人文・社会科学系長 教授 坪井美樹 Tel.029-853-4436

コモンズ・ジェネラル長 教授 北脇信彦 Tel. 029-853-7400, 5526

グローバル・コモンズ支援室長 丹藤勝次 Tel. 029-853-7401

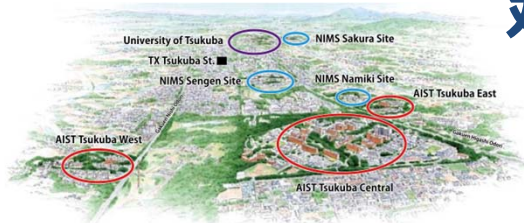
〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1

e-mail: [global.common@un.tsukuba.ac.jp](mailto:global.common@un.tsukuba.ac.jp)

URL: <http://g-commons.global.tsukuba.ac.jp/>

# 国際性の日常化 世界を学びの場に

## 建学の理念：開かれた大学



**TSUKUBA SCIENCE CITY**  
約300の研究機関  
外国人研究者4,700名



多彩な専門性と学際性



多様な国からの留学生  
82カ国・2,089名



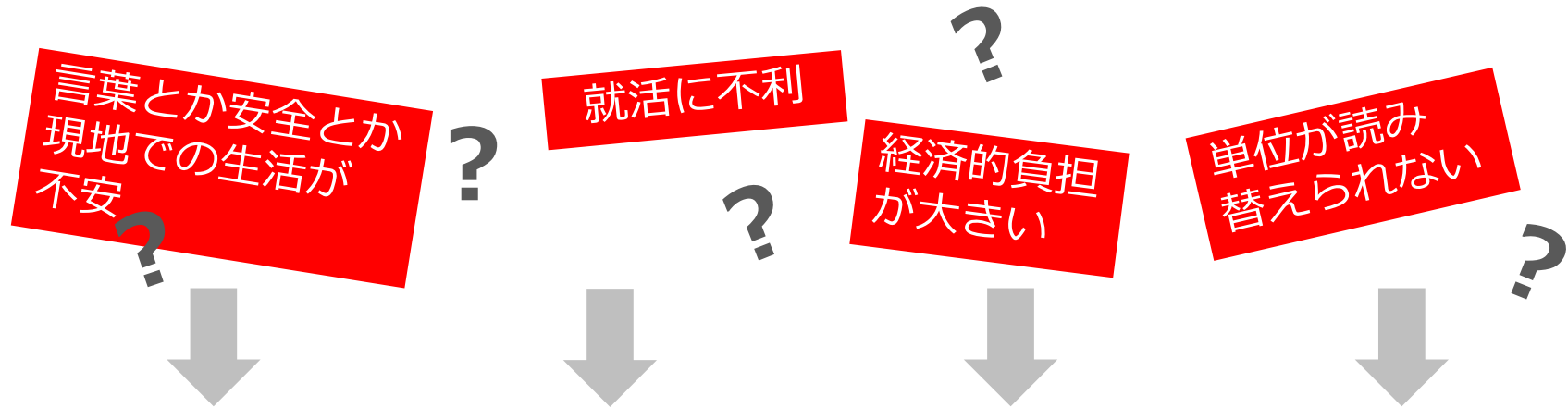
国際的で充実した  
学生宿舎  
約4,000戸

キャンパスの中で**世界の多様性を実感**  
キャンパスと**海外が直結した学びの場**

「世界を学びの場とする」**真のユニバーシティへ!**

**全ての学生**にグローバル人材を目指し、  
学び、研鑽する**機会を!**

# 「留学が不安?」を「行って良かった!」 にする支援体制



**TSUKUBA  
Study  
Abroad  
プログラム**

## グローバル・コモンズ

情報提供・履修指導、事前準備支援  
「国際性の日常化」環境での学び

## グローバル科目群

留学を組み込んだカリキュラム  
動機付けから専門教育まで  
体系的単位互換システム

海外拠点・協定校・  
卒業生ネットワーク  
現地就学をサポート

つくばスカラシップ  
留学生・ピアチューター  
雇用 経済的支援

産業界との連携  
国際インターンシップ  
キャリア形成支援

# スチューデント・コモンズ

日本人学生も外国人留学生も一緒に学習し  
交流する場

図書館、ラウンジ、学生宿舍など



- 常駐の留学コーディネート教職員・留学生チューター、ピアチュータとの留学・履修相談
- 留学経験者・留学生・外国人教員との交流
- 留学準備セミナー・留学フェアによる動機付け、情報提供とラーニングアグリーメント
- eラーニングによる外国語・日本語学修
- 外国語ライティング・プレゼンテーション指導
- 留学中のサポートと危機管理
- 産業界との連携による帰国後のキャリア形成支援

# ファカルティ・コモンズ アドミニストレータ・コモンズ

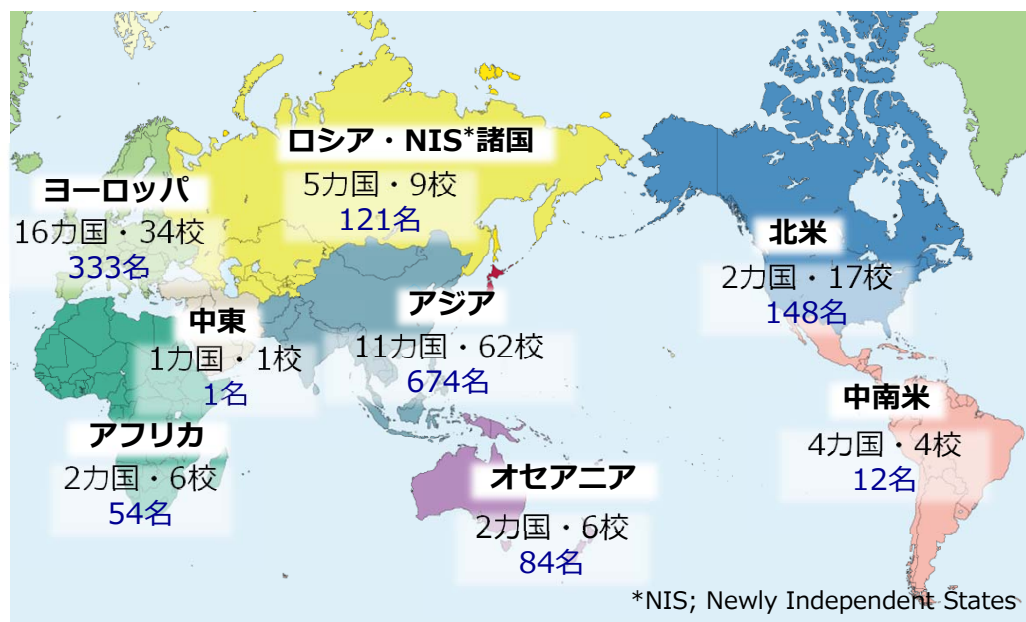
教員のグローバル教育力、職員の国際業務対応能力、  
ピアチュータの指導力向上の場



- 教職員の国際コミュニケーション能力研修
- 海外からの講師招へいによる外国語での教授法研修
- 日本人・外国人教員の協働によるグローバル教育力の向上
- 協定校、海外教室・海外分校における海外教育の現地研修
- 海外事務所、協定校、海外教室・分校、国外提携機関における国際実務の現地研修
- 留学生・ピアチュータ指導法研修

# 本事業における達成目標

## 海外協定校への学生の派遣



H19-23通算 43カ国 139校 1427名

派遣規模と選択肢をさらに拡大

## 大学全体のグローバル化

### 学生

- 学群生の20%がTOEFL-ITP 550点以上
- 又は
- 学群生の20%が海外で学ぶ
- 所定の単位を優秀な成績で履修

卒業時に学群生の3人に1人がグローバル人材として認定

# 筑波大学グローバル人材育成のまとめ

確固たるアイデンティティと十分な専門性を持ちながら多様性を活かす柔軟性を発揮し、  
**地球規模課題の解決や、人類のグローバルな活動を牽引できる人材**

## グローバル科目群

「筑波スタンダード」に基づく学士課程教育

《課題解決型の専門教育》

《グローバル・リベラルアーツ》

## グローバル人材

[認定書(検討中)]

外国語力・コミュニケーション力  
TOEFL550以上、海外留学経験

グローバル人材として修得すべき  
能力・素養

## グローバル・コモンズ

コモンズ・ジェネラル

スチューデント・コモンズ

ファカルティ・コモンズ

アドミニストレータ・コモンズ

世界を学びの場に

国際性の日常化

グローバル人材  
(平24.9特色型採択)

日本人学生の  
海外派遣促進

**TSUKUBA Study Abroad  
プログラム**

筑波大学の強み・特性 = 国際性 + 学際性

グローバル30  
(平21.7採択)

海外留学生の受け入れ促進  
英語コース 27コース



# 修得すべき具体的能力

確固たるアイデンティティ、専門性、多様性を活かす柔軟性を持ち、地球規模課題の解決や人類のグローバルな活動を牽引できる人材

基礎力・専門力

学際的思考力

自己表現力

アイデンティティと自信

修得すべき能力

外国語力・  
コミュニケーション力

多様性 (ダイバーシティ)  
理解・活用力

豊かな教養、フェアプレイ、  
「自他共栄」の精神

ポジティブな思考と実践力

グローバル・コモンズ

[Hardware: 国際性の日常化]

TSUKUBA Study Abroad プログラム

[Software: 世界を学びの場]

グローバル科目群(海外留学科目群)

# TSUKUBA Study Abroad プログラム: グローバル科目群

海外留学で得た単位を**60単位**まで認定可能に! 4年間での卒業を可能に!

## グローバル・リベラルアーツ

### ■グローバル人材への動機付け

- 「フレッシュマン・セミナー」: 入学時での動機付け
- 産官学界トップリーダー授業
- **サマー/スプリングスクールによる海外体験**

### ■自己表現力の向上

- 「国語」: 母語による自己表現の基礎力の修得
- **海外語学研修を取り入れた実践的外国語教育**
- ライティング・プレゼンテーション・ディベート演習
- 外国人教員・留学生との実践的コミュニケーション
- 入学時にプレースメントテストによる習熟度別編成
- **2年次及び3年次におけるTOEFL-ITP受験**
- ピアチューターとして後輩に留学体験を伝える

### ■多様性の中での学び

- G30科目の履修: 留学生と机を並べて学ぶ
- 「学内留学」: 留学生との協働
- **海外ボランティア: 多様性の中での主体的行動**

### ■アイデンティティと教養・道徳心

- 「『道』にみる日本文化」: 日本の精神風土の理解
- 「体育」「芸術」による人間形成

### ■グローバルキャリア形成

- キャリアポートフォリオによる自己分析
- 産業界・国際機関との連携によるキャリア形成

## 課題解決型専門教育

### ■学群の特性を活かしたカリキュラム

- 課題解決志向の学位プログラム化の推進
- 学群間・大学院との連携

### ■国内外ネットワークの活用による現場に即した学修

- 筑波研究学園都市との連携教育
- **海外現地演習・実習**
- **国際インターンシップ**
- **海外協定校での卒業研究**

### ■アウェイ環境での武者修業型学修による主体性と実践力の涵養

- **交換留学による協定校での科目履修**
- **国際キャリアフォーラムでの自己アピール**

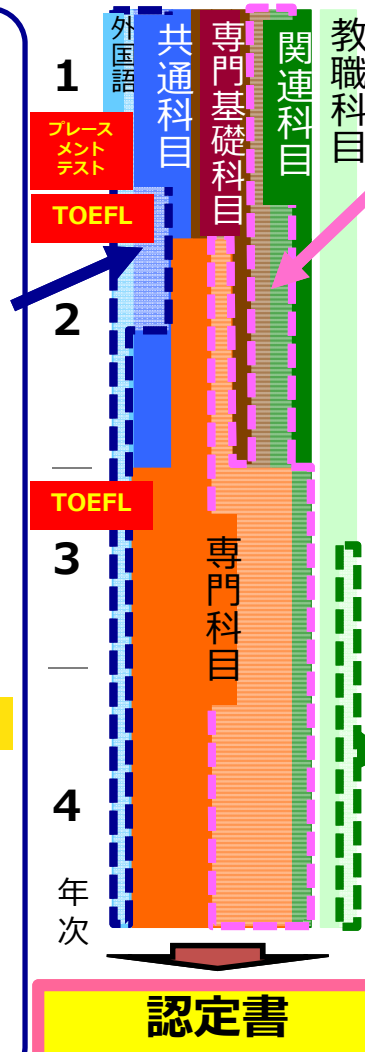
## グローバル・メンター教育

### ■附属学校での国際教育研修

- **日本語・日本文化発信力養成**
- e-ラーニング教材の利用

### ■海外の大学・高校ネットワークの活用

- **SEND型国際教育実習**



# グローバル・コモンズ配置の将来図

## 学生宿舎

一ノ矢生活センター



中央図書館



スチューデントプラザ



大学会館・留学生センター



医学系インターナショナルラウンジ



## 国際交流コーナー

春日プラザ



生命環境G30サポート室



## 本部コモンズ



外国語センター



体育・芸術エリア5C棟



平砂生活センター



## 学生宿舎

追越生活センター



図書館  
情報学系  
図書館



Student Commons



Faculty Commons



Administrator Commons